

愛の家だより

令和3年
2月号

知的障害者総合福祉施設 愛の家
発行責任者 川口 和寛
編集責任者 上野 隆幸

防災意識の更なる向上に！

愛の家総合避難訓練より

1月22日、愛の家総合避難訓練を実施しました。

総合避難訓練には毎回、消防署の立ち合いの下に行う事となっていますが、今回は緊急事態宣言が発令中でしたので、消防署は立ち合い出来ないとのことで、職員と利用者さんのみで通報消火避難訓練を行いました。



実際に消防署への通報を行いました

今回の訓練は夜間帯を想定して行われました。
頭の中ではシミュレーション出来ていても、実際の訓練になると上手くいかない場面もありましたが、訓練は積み重ねが大切であることを皆で共有することが出来ました。



迅速な避難誘導を心がけました

皆が幸せに過ごせますように。

工房みさき節分イベントより

2月2日の朝礼で「今日は節分です。」とお知らせしたところ、「ちやうってー」とツッコミが。。。うるうる年の説明をしようにも、オリンピックは気配だけだし、地球公転のずれなんて、私が説明できないし・・・

今年は、春が一日早く来たから節分も一日早く2月2日になります！「分かってもらえたのか、もらえてないのか、なんとか納得してもらえました。」

感染症対策のため、豆まきはせず、小袋の炒り豆と、身体を温める生姜湯をおやつにご用意しました。

「豆まきは？」と期待の声がありました。今年自分分の豆をまこう。」と案内すると、誰一人豆をまかず、すっかり完食(笑)

昔は厳しい冬を乗り越えて春を迎えることは特別なことで、そのための一年の始

避難訓練後は、施設内に設置されているスプリングクラ―設備の使用方法について、職員間で研修を行いました。各設備の使用方法については、一部の職員だけでは無く、全職員が知っておかなければならないため、今後も研修会において、職員間での研修を深め、より一層の防災意識の向上に取り組んでいきます。

事務 森口 威



鬼は外！福は～内！

まりが立春で、立春の前日の節分は一年の終わりを意味して、大晦日と同じ特別な日だったようです。

これから始まる一年を前に、鬼を払い不幸や災いの無い一年になるように願いをこめて「鬼は外！福は

～内！ コロナ退散！」

工房みさき 城間 陽子

【コラム】昨年から世の中はコロナ一色となっていますが、先日、和歌山で震度4の地震が発生しました。その前にも福島・宮城で震度6強の地震が発生しています。3月になれば東日本大震災が発生してから10年が経ちます。まだまだ記憶に残っています。まだまだ記憶に残っています。◆昔から怖いものと言えば、「地震、雷、火事、おやじ」と言う諺があります。「存じの方もいらっしやるとは思いますが、実は、この「おやじ」は親父ではなく「大山風（おおやまじ）」、「大風（おおやじ）」現代で言うところの台風を示す言葉らしいです。我が家でも親父はそれほど怖いものと思われていないので、これで納得出来ました◆今回、愛の家でも総合避難訓練を実施しました。今は、平穩無事でもコロナも含め災害はいつ襲ってくるかわかりません。常に心の準備をすることが一番大事だと考えます。(上野)

泉南支援学校作品展を見てきました！



たくさんの力作からの一部ですが、きぼうの子供たちの作品をご紹介します！

3月・4月の予定

＜3月の予定＞

- 3月 9日（火）工務みさき保護者会
- 3月 19日（金）帰宅日
- 3月 21日（日）帰所日
- 3月 22日（月）保護者会役員会・サービス向上委員会
- 3月 25日（木）工賃支払日

＜4月の予定＞

- 4月 13日（火）工務みさき保護者会
- 4月 26日（月）保護者会役員会・サービス向上委員会
- 4月 23日（金）工賃支払日
- 4月 30日（金）帰宅日
- 5月 2日（日）帰所日

※ 感染症の状況により上記予定は変更となる場合がございます。



今年も、玄関ホールにひな人形を飾らせていただきました。

新型コロナウイルスで外出も殆ど出来ない中、人形を眺めてもらい、少しでも心が癒されるといいなと思います。



ビウエイク株式会社様より、除菌スプレーと除菌シートを寄贈いただきました。

大変貴重な物ですので、皆で大切に使用させていただきます。

ご寄贈、ありがとうございました。

1月に寄付品・寄贈品を頂いた皆さま
 ・ビウエイク株式会社様
 ・ダスキン様

ありがとうございました。